

## 計算書類に関する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却について

備品の減価償却は定率法による減価償却を実施している。

#### (2) 資金の範囲について

資金の範囲には、現金預金、前払金、仮払金・前受会費、前受金、仮受金、預り金を含めている。

なお、前期末および当期末残高は下記の3に記載するとおりである。

### 2. 基本財産の増減および残高は次の通りである。

科 目	前期末残高	当期増減額	当期末残高
定 期 預 金	100,502,857	0	100,502,857
合 計 (基本金)	100,502,857	0	100,502,857

### 3. 次期繰越収支差額の内容は次の通りである。

科 目	前期末残高	当期末残高
流動資産 (現金預金・前払金・仮払金)	34,048,550	23,497,751
流動負債 (前受金・前払金・預り金・未払金)	5,337,981	8,304,245
次期繰越収支差額	28,710,569	15,193,506

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額、および当期末残高は次の通りである。

科 目	取 得 価 額	減価償却累計額	当期末残高
備 品	2,114,490	1,225,873	888,617
合 計	2,114,490	1,225,873	888,617